

## 令和7年 一般質問通告一覧表 （ 12月定例会 ）

順位	氏 名	件 名	要 旨
1	上勢頭 巧	1. 子育て支援と教育の拡充	(1) 2歳未満の入所と慣らし保育期間 (2) 町外・潜在保育士誘致 (3) 学校遊具・公園の整備 (4) 教育AI (5) 生涯学習振興事業 (6) 高校等進学準備支援事業
		2. 竹富町準景観地区条例の適切な運用と開発協定	(1) 認定・許可申請手続きの経緯 (2) 事業者による住民説明会の開催と合意形成 (3) 御嶽への配慮 (4) 消火栓の有無，上下水道の使用量，下水・ゴミ処理方法 (5) 町による住民説明会の開催
		3. 竹富町国民保護計画	(1) 要配慮者の把握と要配慮者の状態に合わせた搬送計画 (2) 避難誘導の指示に伴う竹富町の避難誘導方法 (3) 避難先での町職員の配置・役割
		4. 今年度事業の進捗	
2	加屋本 真一	1. 波照間空港再開・海上交通について	(1)-
		2. 波照間漁港・ターミナル施設について	(1)-
		3. 小浜島ゴミ焼却施設について	(1)-
		4. 区長制度・集落支援員について	(1)-
		5. 波照間生コンプラント工場について	(1)-
		6. シニアカー補助について	(1)-
		7. 波照間歯科診療所について	(1)-
		8. 実働避難訓練について	(1)-

順位	氏 名	件 名	要 旨
3	山盛 力	1. 県道白浜南風見について	(1) 維持管理
		2. 西表庁舎について	(1) 進捗状況
		3. 東部第一浄水場について	(1) 維持管理
		4. 高齢者支援について	(1) 進捗状況
4	東金嶺 肇	1. 町内診療所への無停電電源装置整備	(1) 落雷等の災害発生時における停電対策
		2. 農業水利施設の漏水対策	(1) 中山間事業の給水栓取替費用増額 (2) 底名地区ファームボンドの漏水調査 (3) 波照間3号溜池漏水への取組
		3. 避難道路としての農道舗装整備	(1) 富嘉集落の避難道路としての農道舗装整備
		4. 消防施設の維持管理と迅速な消火活動への対策	(1) 消防自動車の不具合 (2) 名石売店前の消火栓移設 (3) 原野火災への対応として農業用水を消防水利へ活用できるか
		5. 空き家再生等推進事業	(1) 本町の取組み状況
		6. ドローン物資輸送事業	(1) ドローンでの物資輸送における今後の取組みと必要性
5	宮良 道子	1. 多機能型貨物船運航について	(1)受付窓口とバースについて (2)貨物料金について (3)不定期船の利便性は
		2. 農業委員会の独立運営と遊休農地の解消	(1)現在農林水産課の中での農業委員会では、遊休地解決は望めない。農業委員会の独立運営を農家が求めているが。 (2)黒島の8割が未相続の遊休地。農地中間管理機構を通して土地を借りても土地名義が違ふ事から事業が入れられない。 (3)令和5年12月議会での答弁では農業委員2名増やし14名での役割を果たしてもらい、必要であれば農業委員会の独立を検討すべきとの町長答弁があったが現状を見ての見解は。

順位	氏 名	件 名	要 旨
5	宮良 道子	3. 空き家対策での旧ホテルのコ テージの進捗について	(1) 9月議会でのその後の進捗 (2) 畜産農家も働き方改革が必要でその為にも従業員を雇 いたい住む場所が無い。空家対策事業でのコテージ改修 で居住確保を要望しているが。
		4. 保育士養成講座の進捗状況に ついて	(1) 現在2名が受講しているが次年度の受講希望生は (2) 石垣での講座で船便の都合で2泊となり受講生の負担は 大きい、次年度の計画では解消できるか？ (3) 受講生の中に会計年度の保育士がいるが、最終便に間 に合わない事から翌日の仕事は休む事になり年休使用とな る。受講に対しリスクが大きい声があるが把握している か？また改善は
		5. 大原庁舎と住民避難について	(1) 現在大原庁舎の基本計画が行われているが、将来にお いては大原庁舎が本庁舎となり石垣庁舎が支所との構想は あるか (2) 住民避難の長崎県3市の受け入れ施設や体制等は素晴ら しかった。その施設に竹富町役場機能移転時の会議室が設 けられている。前回の質問で石垣での災害があった時には 町職員は石垣市の避難行動に基づいて避難するとあった が、もし住民避難が起こった場合石垣在住の町職員は石垣 市の避難場所への避難となり本庁職員はいなくなる。そう いう事からも町内への順次庁舎機能の移行が必要と思うが 考えは (3) 町職員の採用は全国規模での募集だが、ここ数年町民 との希薄な関係の声を聞くが認識しているか
		6. 石垣市内町民バスの運航実績 と路線バス系統4の経由便へ の要請について	(1) 町の八重山病院バス運航での実績と経費について (2) 石垣市の主要施設である市役所や八重山病院への空港 等からのバスのアクセスが無い。問題ではないか。 (3) 石垣空港線系統4のバスに満員で乗れない事があるとの 声を聞く増便要請はできるか
		7. 伊古棧橋改修について	(1) 伊古棧橋は文化庁の有形文化財に指定されている。前 に改修されたが古い箇所が亀裂や欠落箇所があり早期な改 修が必要

順位	氏 名	件 名	要 旨
6	崎枝 裕次	1. 現場の安全確保と災害・救助・環境保全体制の実効性強化について	(1) 西表島では、山岳救助や災害対応、環境保全に関わる現場課題が複雑化しており、消防団の負担軽減や資機材整備、避難支援体制の強化が求められている。非常備消防体制や消防広域化の議論を含め、実効性ある体制整備と住民参加の促進に向けた町の方針を伺う。
		2. 道路・歩道の維持管理と安全確保のあり方について	(1) 歩道の雑草繁茂やモクマオウの倒木など、道路環境の維持管理に関する課題が地域住民の安全や景観に影響を及ぼしている。雑草対策として、物理的に雑草の発生を抑える新たな手法の導入可能性や費用対効果、町道・県道・農道における町と県の管理責任の明確化、地域住民との連携による維持管理の可能性について、町の現状認識と今後の対応方針を問う。
		3. 地域経済支援制度の運用と現場実態に即した改善の方向性について	(1) ふるさと納税制度や農林水産物県外出荷促進事業など、町が関与する地域経済支援制度は、町内事業者や生産者の販路拡大や地域経済の活性化に重要な役割を果たしている。一方で、制度の運用にあたっては、現場の実情や実務上の工夫・努力と制度設計との間に、なお調整の余地があるとの声も聞かれている。こうした声を共有し、制度の目的をより効果的に実現するために、町の現状認識と今後の制度運用の在り方について伺う。
		4. DXによる業務改善と住民参加の仕組みづくりについて	(1) 北見市では、住民の手続き負担を軽減する「書かないワンストップ窓口」や、職員主導による業務改善の取り組みが進められ、全国の自治体に先進事例として共有されている。本町においても、CHIKUWAアプリの活用や消防アプリの再提案を含め、住民参加と業務効率化を両立するDXの推進が求められる。北見市のような事例を参考にしつつ、本町の業務改善の現状と課題、今後のDX推進の方向性について問う。
		5. 鳩間島の不定期航路の現状と島内移動支援体制の整備について	(1) 鳩間島においては、上原～鳩間間の不定期航路が運航開始され、島民の重要な移動手段となっており、その運航状況や利便性については、地域からもさまざまな声が寄せられている。当該航路の現状と課題について確認するとともに、島内での移動手段の確保が必要となる実情を踏まえ、以前より提案している循環バスの導入に向けた町の検討状況や進捗について問う。

順位	氏 名	件 名	要 旨
7	大浜 一将	1. 産業廃棄物の引き取りを町内で行える仕組みの構築を	(1) 現在、産業廃棄物を出そうと思うとどのような手続きが必要か (2) 島には個人事業主が多く産業廃棄物もたくさん出る。産業廃棄物処理のハードルを下げるために島内で引き取る仕組みの構築をできないか
		2. つなぐ公社（仮）の設置で強力な経済循環と雇用の創出へ	(1) 竹富町が過去3年間にコンサルタント業や総合計画策定等ソフト事業に関して支払っている金額の総額はどうか。 (2) 町民にはどんな能力があつてどんな経験をしてきた人がいるか、把握できているか。 (3) 町民が主体となった町づくりの為に制定された中小企業基本条例に則り町民や町内企業が携われる事業は町内発注がされるように、役場と町民をつなぐ「つなぐ公社（仮）」構想の実現へ取り組んでいけないか。
		3. 海浜での野営や自然公園法について	(1) 野営の体験を実質島民が制限されている状況を野営WGの目標の1つに掲げ、WGの皆様も町民も一緒になってこの取り組みを推奨していけないか。 (2) 自然公園法の海域公園地区に指定されている浦内、住吉、古見あたりでは単独浄化槽での排水が禁止されてるように読み取れるが大丈夫か。 (3) 海に影響を与えにくい石鹸や洗剤の普及が必要だと思うがそのような取り組みを商工会と一緒に模索していけないか。
		4. 世界自然遺産の水の販売	(1) 竹富町の排水管の老朽化はどれくらい進んでいるか (2) 水道事業の収支は黒字化できているか。今後の課題はあるか。 (3) 水がブランド化されればホテルや民宿、飲食店、小売店、MMOの取り組みなど、いろいろなところでプラスの作用が働く。世界自然遺産の水の販売をまずは検討していけないか。
		5. 子供誰でも通園制度	(1) 子供誰でも通園制度の概要と竹富町はいつからスタートするか (2) 現在2歳になったけど保育園に通えていない子はどれくらいいるか。その子達が入所した場合保育士の人数は足りるのか。 (3) 慣らし保育のスタートを1ヶ月早める選択肢を設定できないか
		6. 修理工の移住支援	(1) 整備士不足により、西表島の修理や車検が大変逼迫した状況にある。整備士の誘致は費用対効果で見てもかなり効果が大きいと思うが、移住支援金の新設はできないか。他にも取り組めることはないか。
		7. 生活保護受給資格のあるものがちゃんと受給できるように町としてもサポートできないか	(1) 受付業務が竹富町の役割かと思うが、受給を必要としている人への制度の紹介や受給までのサポート、受給後のサポートなどに取り組んでいけないか。

順位	氏 名	件 名	要 旨
8	山下 義雄	1. 地震津波災害への備え	(1) 各地区の避難所整備と緊急物資の備蓄状況は？ (2) 今後の計画は？ (3) 南三陸町との交流
		2. 停電対策	(1) 町内の状況把握 (2) 頻発する停電の是正に向けて (3) 沖縄電力と連携した地域ごとの課題解決
		3. 消防団員の服務について	(1) 適正な必要資機材の支給や確保 (2) 安全教育の実施 (3) 訓練内容や活動状況
		4. 方言と古謡の伝承	(1) 現状の把握や課題は？ (2) 方言・古謡大会開催のあり方 (3) 漫画やアニメの活用
		5. オンライン診療について	(1) 町内の状況と利用助成について
9	前津 芳生	1. 催物届について	(1) -
		2. 西表上原浄水場の水質汚染事故について	(1) 事故の詳細について (2) 今後の対応
		3. 西表島の生コンプラントについて	(1) 進捗状況
		4. 農業振興について	(1) 畜産における来年度の継続事業 (2) 美田良地区の水田について (3) 農地行政について
		5. 町有船つむぎについて	(1) つむぎの運航状況について (2) 今後の対応

順位	氏 名	件 名	要 旨
10	三盛 克美	1. 介護認定調査の見直しについて	(1) -
		2. 鳩間－上原間の臨時船運航の開始について	(1) 上原発の一般乗船の利用制限について (2) 大原港に届く荷物を上原方面へ運ぶ手段がない問題について
		3. 特定自然観光資源の立ち入り承認制度における返金基準の明確化と運用改善について	(1) -
		4. 移動弱者対策について	(1) -
		5. 古見小跡地の活用について	(1) -
		6. これまでの一般質問事項に関する進捗状況	(1) 訪問税の進捗 (2) 指定ごみ袋
11	上盛 政秀	1. 小浜民俗資料館について	(1) 進捗状況
		2. 小浜公園整備事業について	(1) 進捗状況
		3. さとうきび生産事業について	(1) 機械化導入状況
12	大久 研一	1. 町民船賃負担軽減	(1) サーチャージ補助
		2. 農業振興	(1) 循環型農業 (2) さとうきび農作業機械化一貫体制 (3) 農業人材確保 (4) 農業委員会
		3. 伝統行事の継承	(1) 郷友会支援 (2) ふるさと住民登録制度 (3) 職員の行事参加休暇制度
		4. 町有地力ヤマ島の利活用	(1) 現状 (2) ロープウェイ